

平成28年度

事業報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

学校法人 大阪学園

平成28年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 教育方針・校是・教育目標・学校像

◇ 教育方針

本校の教育方針は、至誠・和協・感謝を信条とし 責任を重んじ
自主的精神に充ちた 心身ともに 健全で 有能な人材の育成を方針とする

◇ 校是

至誠通天 (至誠、天に通ず：誠実に努力すれば、天も味方をしてくれる)

◇ 教育目標

- ・「知育」「徳育」「体育」の調和の取れた全人教育の追及
- ・未来へ、世界へ開く自己の確立

◇ 学校像

ユニークな進学校として、北摂の地に根をしっかりとはり、太い幹となる。

- ・学びを中心とした丁寧に面倒を見てくれる学校
- ・生徒全体を分け隔てなく伸ばそうとしてくれる学校
- ・あったかい学校

◇ 教育姿勢

創意工夫

(2) 設置する学校・学部・学科等

①学校法人 大阪学園 大阪高等学校

②全日制普通科 文理特進コース
総合進学コース

(3) 入学定員、生徒数の状況

①学則定員 1,800名 募集定員 1,200名 (400名×3学年)

②入学定員 募集生徒数(定員) 400名
平成28年度入学 548名
定員充足 プラス148名

③生徒数の現状 平成28年度

1学年 548名

2学年 662名

3学年 533名

1,743名

(4) 学園役員並びに教職員の概要

①学園役員	理事は理事長以下	6名
	監事	2名
	評議員	理事6名+8名=14名
②教職員	教員教諭(校長除く)	54名
	常勤講師	16名
	非常勤講師	55名
	嘱託教員	3名
	契約教員	3名
	家庭科助手パート	1名
	職員(会計・庶務)(事務長除く)	4名
	常勤職員(経理)	2名
	契約職員(1名は理科助手兼務)	2名
	図書(図書司書)	1名
	校務員 専任	1名
	パート	4名
	合計	146名

2. 事業概要

(1) 教学面

◇学校づくりの目標

- ①学習活動と特別教育活動の両面から、人間的成長と希望する進路の実現を図る学校
- ②生徒・保護者および地域から愛され、信頼されるとともに、安心して安全な学校
- ③広報活動を充実させ、より多くの中学生・保護者に理解いただき、支持を頂ける学校

◇重点課題

- ①学力を多面的に捉え、向上を図る
- ②進路観を掘り起こし、希望進路の実現を図る
- ③学校行事・部活動の充実を図る

④基本的な生活習慣の確立を図る

◇ 目標と結果

① 卒業生並みの入学者数

卒業生528名を20名上回る548名の入学者となった。

② 授業評価75ポイント以上、GTZ1ランクアップ

全授業評価の平均が75ポイントを超えた。また各教科80ポイントを越える授業が増加した。授業改善が見られたこともあり、模擬試験、実力テストの結果に伸びがみられた。

③ 出席率98%以上、転学者を減少させ、退学者をなくす。

出席率が98%を超えるクラスが増加した。落ち着きのある高校生活を送っている生徒が大多数となった結果だと評価している。また、地域の方々からの評価も同様であり、転学者の減少、退学者の大幅減に繋がっているものと思われる。

④ 進路決定率100%、K30・中堅私大100の継続を目指す。

進路決定率93.5%、K21・中堅私大243となった。進路決定率は1ポイントほど昨年度より下がったが、自己実現のために次年度再挑戦者が増加したことによる。

本校は次年度耐震化第3期工事に着手する。本校の使命として安心・安全をベースに、信頼を得て来たどの生徒も伸びる教育にますます磨きをかける必要を感じている。21世紀を生き生きと過ごす力を生徒が手にするためにも、本校は高校単独校である利を活かし、多様な教育機関と自由に連携し、実践を積み重ねることを続けていきたいと考えている。

3. 財務の概要

(1) 教育活動収入について

① 授業料

今年度の授業料収入は552,204千円、これに大阪府の授業料支援補助金460,211千円、授業料軽減補助金583千円を加えた額1,012,998千円が今年度の授業料に関する収入金額であり、昨年度に比べ13,137千円減少した。

②入学金

今年度の入学者数は昨年度より 131 名減少の 548 名となった。

このため入学金収入は 548 名×200 千円=109,600 千円（昨年度比△26,200 千円）となった。

③経常費補助金

経常費補助金収入は 467,189 千円（昨年度比+20,337 千円）。

（生徒 1 人当り経常費補助金収入=467,189 千円÷1,743 名=268 千円）

☆ 教育活動収入は上記①、②、③に入学検定料 41,020 千円、退職金財団交付金収入 93,813 千円、その他の収入 11,491 千円を加えた合計額であり、1,736,111 千円（昨年度比 52,635 千円）となった。

(2) 教育活動支出について

①人件費

教職員の人件費は、退職金関係支出が 93,563 千円あり、これに教職員人件費を加え、昨年度比 122,439 千円増加の 970,399 千円。

②経費

経費は教育研究経費 377,429 千円と管理経費 98,383 千円の合計であり、475,812 千円となった。昨年度に比べ△257,252 千円（昨年度の耐震工事に伴う減価償却額の減少が大きい）の大幅な減少となった。

☆教育活動支出は、上記①、②に徴収不能額 369 千円を加えた額 1,446,580 千円。

(3) 教育活動収支差額について

教育活動収支差額は、教育活動収入 1,736,111 千円から教育活動支出 1,446,580 千円を控除した額 289,531 千円となった。

(4) 基本金組入前当年度収支差額について

基本金組入前当年度収支差額は（3）に教育活動外収支の金額及び特別収支の金額を差し引きしたものであり、274,886 千円となった。

(5) 当年度収支差額について

当年度収支差額は、（4）の 274,886 千円から基本金組入額 72,266 千円を控除した額 =+202,620 千円となり今年度も健全経営を維持することができた。

以上